

地域と農業

第 100 号

Jan.2016

Winter



連載 特集
平成27年度農業総合研修会
わがマチの自慢
〜江別市

地域と農業 Vol. 100

—目次—

-
- | | | |
|----|---------------|---|
| 2 | 地域農研 NOW | 現在の研究所～各調査テーマのとりまとめ、研修会も開催 |
| 4 | みる 観 察 | 「食料基地」北海道の今後によせて—強みと弱み、そして今後の方向
一般社団法人 北海道地域農業研究所 副理事長・所長 飯澤理一郎 |
| 10 | 特集 | 平成27年度北海道地域農業研究所農業総合研修会
「物流をめぐる環境変化に伴う北海道農畜産物への影響と今後の展望」
株式会社 日通総合研究所 経済研究部研究主査 峯 猛 |
| 48 | Essay | 十勝清水町から
清水町担い手支援アドバイザー 上谷 明美 |
| 52 | 現地報告 | 酪農家は TPP「大筋合意」をどのように受け止めたか
札幌大谷大学 特任教授 中原 准一 |
| 60 | レポート | 食料の安定供給や農業・農村の多面的機能を発揮する「水」「土」「里」を次世代へ引き継ぐ
北海道土地改良事業団体連合会(水土里ネット北海道) 専務理事 前山 啓二 |
| 69 | 連載 | わがマチの自慢 No.8 江別市
一般社団法人 北海道地域農業研究所 特別研究員 西野 義隆 |
| 73 | 掲載記事 | 【提言】農業は北海道の“生命線”農業協同組合新聞 2015年10月5日より |
| 77 | 掲示板・DATA FILE | |
-



(表紙) 「春を待つ用水路(南幌町)」

(油彩: F10: 445×530mm)

2015年 大坂 雅 博 画

視点を変えたリングを一つの作品に配する、女性の横顔と正面を併せて描くなど、複数の角度や前後の時間を並立させた作品がある。主義・会派とは別に、テーマによっては使いたい手法である。

南幌町は川に囲まれた田園地帯で、防風林や空も美しい。雪の中で濁った水を湛えている農業用水路に、青草が茂る河岸と夏雲を重ねてみた。暖かい春の出番までもう少しだ。